

## 御霊の実 (ガラテヤ 5:22-24)

### 序論

▶今日、全国、世界のすべての使命者に神様のみことばが臨むようになることを願います。昔、ある牧師先生とあるカフェに入りました。暑いのでアイスコーヒーを飲みながらお話をしようと思ってきました。ところが、その喫茶店で働く女性 4 人が、私たちが来たのに挨拶もせず、自分たちで集まって何かをしていました。私たちに水を持ってきたり、注文を受けなければならぬでしょう。しかし、まったくそういうことがなかったのです。ある男性が話しているのに、その 4 人は夢中でした。だから、何の話をしているのだろう、私達が来ても分からないほどに何を夢中になっているのかと思いました。その男の人は、従業員たちの手相を見ていたのです。「あなたは今後どのようになって、どのようになる」とか言って、手相を見てあげていたので、そこに皆、夢中になっていたのです。ああ、人々は未来に関心が高く、あのような占いや手相に興味があるのだと分かりました。それで、私は従業員を来るように呼びました。すると、驚いて「申し訳ありません」としながら来てくれました。その時、私は手相を見る必要はないと話しました。君たちの未来を私は正確に教えることができる。「そうなのですか。どうやってですか」と言いました。「あなたはこのような、このような問題があるでしょう」と言いました。すると、「どうしてわかるのですか」と答えました。私は未信者の状態、6 つの話をしましたところ、びっくりされていたのです。だから、そこから逃れるためにはこうすればとよいとお話しました。すると、「おじさんは占い師なのですか」と言われたので「いや、違います」と答えました。皆さんも他の人に、私は皆さんに対して未来を正確に話すことができるのです。どのような二でしょうか。先週の日曜日のメッセージです。皆さんの中に何が根を下ろしているのか、それがあなたの未来を左右します。間違いありません。皆さんの胸の中心に傷が根付いていれば、必ず苦しみがあります。しかし、皆さんの中に真理が根付いているならば、必ず真実の実を結ぶでしょう。それを根と言いました。先週のメッセージです。

▶今、全世界は災いに満ちています。それは教会の責任です。なぜそうなのか、聖書に答えがあるのに、それを示してあげることができませんでした。終わりの時代に、いろいろなことが起きると聖書に明かされているのに、それを私たちが示すことができなかつたので、彼らはそれに対して準備することができませんでした。今、全世界の指導者たちが最も心配しているのが何なのかお分りでしょうか。もちろん戦争、テロなどを心配されています。しかし、一番の悩み事が二つだと UN を通しても出てきています。その二つとは何でしょうか。まず、一つ目は青少年の問題です。そして、もう一つは、全世界の自殺率の増加に対して悩んでいます。これをどうやって防ぐことができるのだろうか。これが悩みです。最も人に影響を与えることが突然の死、自殺ではないでしょうか。どうしてでしょうか。それは家族にも大きな影響を与えます。なぜでしょうか。なぜ有名な芸能人が自殺するのでしょうか。なぜ世界的な歌手が 30 代に薬物によって死んでいったのでしょうか。莫大なお金を稼いでいたマリリン・モンローのような人がなぜ早く死んでしまったのでしょうか。死んだ後、いろいろと調べたところ、睡眠薬をたくさん飲んでいました。また、全世界の人々の心をとらえたヘミングウェイがなぜ自殺したのでしょうか。聖書には、その答えを明らかにしています。

▶聖書は重要なことの 3 つ語っています。簡単に言えば、神様のみことばは重要な 3 つを話しています。1) その一つ目は何か。人間は、神の最も大きな祝福を受け、神のかたちどおりに造られたものです。そして、人間は万物の霊長です。神様の祝福を受けて、神のかたちを持って生きていくのが人間です。だから、人間は救われなければならないということです。この話を皆さんが退屈なほどにずっと語られています。しかし、これらを教会が逃してしまいますと、全世界に災いが降りかかってくるのです。聖書を間違った目で見てもはいけません。聖書を間違っただけで見る人が多いために、聖書は救いを伝えるための本です。イスラエル民族がエジプトに行って奴隷になり、そこから解放されたというだけのお話ではありません。神は救いを説明しようとしたのです。イスラエル民族に、このようなこと、あんなことがあったということを語ろうとしているのではなく、救いに対して語ろうとしているのです。人間は救いを受けなければならないからです。人間は神様の祝福を受けなければならないからです。人間は神様の子になることこそが最大の祝福であるからです。このサタンの問題、霊的な問題、暗やみの災い問題がキリストでなければ解決されていないために、神様は救いを語られているのです。だから、その福音に根を下ろさなければならないというのが先週の日曜日のメッセージです。

▶最近は、YouTube を通して、様々な資料をご覧になることができます。YouTube を通して、他の人の説教も見ることができます。ソウルで多くの復興がなされている教会のメッセージも挙げられています。特に、その中でも、最近、異端だと言われつつも教会が大復興している教会のメッセージも挙げられています。ピョン・スンウ牧師の説教なのですが、それを二つほど聞いてみました。この方があまりにも異端の濡れ衣を着せられているから、メッセージの内容はその悔しさを訴えているようなところもありました。韓国では異端でない人達を異端にしたり、クレームをかけたたりする団体もありますから、それらについて彼らは異端を作ってお金を儲けている人、狩り人だと言いながら訴えていました。ある意味、異端の狩り人ではなく、私が見るには、生きている人間そのものを捕える人ではないかと思えます。なぜなら、本当の異端は捕えることもできないのに、異端ではない人を捕えていますから、人を捕っているような狩り人だと思えます。だから、そういう部分に対して、この方が訴えていました。私はその牧師に会ったら、多分、こんな話をしてあげたいです。そのように訴える必要はありません。時代ごとにそのような人々が多かったです。しかし、異端ではないのに異端にした人たちは皆、必ず失敗したということ、だから、あなたは福音だけを伝えてほしいと言ってあげたいです。私が見ると、本当にすばらしい方だなど思いました。だから、福音だけを伝えてほしいと言いたいです。聖書は福音だけを伝えなさいと言われていました。

▶クリスチャンの最大の誘惑は何でしょうか。どんな良い教会に通うのか。どんな良いメッセージを聞くべきかということに誘惑があると思えます。しかし、福音だけを逃さなければよいのです。この方のメッセージを聞いてみますと、救いに対しては生きた信仰、実践する信仰について強く話されていました。もちろん、この時代に必要な悔い改めもしなければならぬ。また、行動し実践していかなければならない。行いの部分を強調しています。ごもっともな話でしょう。それがホーリネスの教会だとか、メソジスト教会の最も利点となるメッセージです。しかし、そこにも欠点があります。

▶聖書は救いをそのようには説明していないからです。皆さんは救われましたが、エペソ 1:3-5 に、創造の前からすでに計画されてあった救いなのです。皆さんはただ誰かに連れられて教会に来たかもしれませんが、それはみなさんが来ることを神様は創造の前からすでに計画されてあったということです。皆さんが韓国にお生まれになったならば、それは創造の前から計画されてあったことです。救いは、ローマ 16:25 によりますと、世々に渡る前から隠されていたということです。救いは恵みによるものです。そして、エペソ 2:8 のように、信仰は神の恵みによるもの、そして、それを信じることで救われるのです。だから、この信仰も神様からの賜物です。実際に自分に実があって、いろいろ信仰生活、行動していくのは生活そのものですが、救いは信仰によってです。信じることによって得られるものです。そして、その救いは絶対に変わらないものです。ですから、教派によって救い、聖書に対しての見方が少しずつ違いますから、気を付けなければいけません。聖書は、この救いは世々に渡る前から計画されてあったもの、そして、これは永遠になくならないと確信していかなければならないものです。救われた者の行いは当然なことです。救われたから感謝の意味で、当然、やっていきます。でも、救いはそれだけではありません。もちろん、神様のみことばどおりに、悔い改めなければなりません。しかし、悔い改めだけで救われることはできません。救いは、そのように価値のないものではありません。神様が私たちにサタンから、暗やみから、災いから解放して、永遠の天国に行くために救いを与えられたのです。それを説明するのが聖書です。

▶しかし、これを知らないから、人生を生きるのに難しいことになってしまうのです。いろいろと懸命に走り続ける人生であるが難しい。問題が来ると緊張する、怖いです。しかし、この救いが分かるならば、皆さんは緊張したり恐れる必要はありません。誰かに攻撃されたとか、汚名に掛けられたとか、そんなことは戦いをする価値のないものです。歴史ごとに人をダメにする存在がいました。しかし、彼らは破滅です。彼らは勝利するかのようには強く見えますが、絶対に失敗します。真理を持って迫害を受ける者、苦しんでいる者が弱いように見えますが、常に勝利を治めていました。絶対に暗やみは光に勝つことができないのです。どのような場合でも、嘘は真実に勝つことはできません。そうだと思いますか。だから、心配する必要ありません。そして、憤ったり喧嘩する必要もありません。福音だけを伝えてください。聖書は創世記からヨハネの黙示録に至るまで、ただ人間に必要なのは救いだと一貫しています。

2) そして、聖書には二つ目のことを記されています。どんなことでしょうか。霊的力を得ることです。霊的な力なしでは、この世の中で生きることができません。それが聖書の二つ目のお話です。

3) そして、聖書には三つ目の話があります。世の中の人々が分からない恐ろしい存在が存在する。だから、霊的權威を持ちなさいということです。それです。神は救われた私たちに、世に勝つ力、權威を授けると与えられました。それを信じていただきたいと思えます。これを伝えることができず、信じる

ことができているために、全世界はどんどん災いの中に落とされています。特に靈的に非常に敏感な芸能人たちは、だから自殺します。皆さんもご存知のように、ヨハネの黙示録 12 章を読んでいただきますと、天使が墮落してサタンになりました。黙示録 28 章を見ると、彼らはラッパを吹き、たて琴を鳴らしています。つまり、音楽をたんとしていた天使が墮落してサタンになりました。ですから、今世界中は音楽に惑わされています。ですから、当然、有名な歌手たち、ミュージシャンたちは靈的なことの中で耐えることができず、自分の命をあきらめてしまうのです。私は非常に悲しいのは、マイケル・ジャクソンが亡くなる時に、彼の一生の中で福音を持っている人が誰一人いなかったのか。誰か一人、本当に祈りだけをしてあげても、彼の死を止めることができたかもしれないのに。これは教会の責任です。アメリカにその人に福音の証拠を与えられるような教会がなかったのか。教会の責任です。この地上で起きている様々な問題、災いは全部、教会の責任です。どうだと思いませんか。なぜなら、聖書がこんなにあるのに、この中の内容を教えることなく間違ったことをやったからです。

▶今日のタイトルは、聖霊の実です。なぜ御霊の実なのか。御霊の実を強調しているのは、聖霊の反対側の勢力が存在するからです。それは悪霊です。全世界はその悪霊の勢力によって苦しくなっています。神様は皆さんに聖霊の大きな靈的力を受けて欲しいということで、今日、このみことばが備えられました。その祝福を今日ぜひとも受けて頂きたいと思います。なぜでしょうか。

▶ヨセフはあまりにも苦しい家庭生活でした。しんどかったです。皆さんも家庭問題の中にいますと、すごく苦しくありませんか。しかし、ヨセフは勝ちました。勝つだけではありません。聖書はこのように記しています。神の靈にこんなにも満たされた者は見たことがないと。神様はその祝福を私たちに、レムナントたちに与えようと計画されています。ですから、信じない理由がありません。私はある医者とは話していく中、「神様を信じますか」と尋ねると、「信じません」と言われました。「もし神様が存在するならばどうしますか」と尋ねました。「天国と地獄がある場合はどうするのですか」「靈的な世界があったらどうしますか」「あなたに魂があるならばどうしますか」。もしあるとしたらどうしますかと。そして、本当にあるのです。でも、それを知らないというのは、最も無知なことです。人間は靈的存在です。私の体がどうであれ、目が鼻がということは肉的なことです。しかし、靈的なことを知らなければ無知です。ところが、これをクリスチャンが知らず、しかも知らせることができませんでした。

▶ある日、物心がついたときに、自分は養子入りされていて両親はどこにいるのかもわからない。それがモーセです。そのままの状態にいるなら、彼は滅びていくでしょう。それだけではありません。しかし、そんなモーセは落胆するだけではなく、ある日、ホレブの山で神を体験します。聖霊を体験します。

▶皆さんがただ教会に通うなら無力なものになります。そのままの状態です。終わります。皆さんは、神様から与えられる力を受けてください。誰ですか？サムエルです。世の中に出てみてください。人々は自分の利益のことで非常に戦ってきます。私は教育を間違っただけです。私は秘書たちに話をしましたが。私は教育を間違っただけのかもしれませんが。なぜなら、私は信仰がないとしても、信仰はさておいてお金のために自分の人格を売るようなことはしない。お金のためにあんなおかしいことをしてもよいのかということを知りました。私は世間の問題を見て、理解できません。牧師までいろいろなことになっていて、信仰がないとしてもそのように汚いことはできない。そのような考えは私が間違っただけです。すると、元イ・サンベ室長が、それはよい計画を受けたと思います。「私たちは異端だね。考え方が違うから」と言ったら、本当に残念なことです。世の中で、利益にもならないことで争っている。そこに打ち勝ったのがダビデです。I サムエル 16:13 によりますと、この日以降、主の靈がダビデの上に激しく下ったと言われています。皆さんもその力をぜひ、必ず受けていただきたいと思います。

▶皆さんご存知のように、世の中の人々がよく分からない偶像問題が全世界に満ちていた時代があります。そこで勝利した者、生き残り、国を生かした者がエリシャです。初代教会が受けた靈的な力、それを皆さんも受けてこそ、この世にあって勝つことができます。私はサッカー選手にお話をしました。あなたが世界的な選手になるためには靈的な力がなければならぬ。あなたが本当の歌手になりたいなら靈的な力がなければならぬ。あなたが本当に世界を動かす政治家になるためには靈的な力がなければならぬ。それが神様から与えられる祝福です。

▶では、どのようにその祝福を得られるのでしょうか。

### 1.神様がくださった最高の祝福を握りなさい。

▶簡単です。

1) 神様はこの地上にあって最高に大きな祝福の単語をくださいました。それがキリストです。それを十分に味わえばよいのです。

2) 皆さんが行く所々に、キリストの御名によって祈り、神の御国が臨まれること。それがパワーです。  
3) この事実を本当に信じて味わうとき、それが聖霊の満たしです。この部分がイエス様が最後に語られたメッセージです。使徒 1: 8、しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受け、この地の果てにまで証人となるということです。

▶ある一流大学を卒業し、一流企業に就職したが、神を信じない人がいました。それでもとりあえずは成功しました。でも、キリストが何を意味するのか分からない。聖霊の意味も分からない。だから、霊的問題がある日、続くようになります。しかし、いくら説明しても福音を理解してくれませんでした。本当に不思議ではありませんか。あなたはどうかやってその頭でソウル大学に入れたのかと思いました。ソウル大学に入るためには、勉強が優れなければならないでしょう。ところが、キリストという意味を理解できなければどうするのか。今、あなた自身に霊的問題が来ているのではありませんか。ところが不思議なことに聞き取れません。あなた自身に霊的問題が来ている。あなたは今、うつ病になって夜も眠れない。だから、目もいつも充血したまま赤い。それは納得していました。本当に死にそうだと言っていました。それでも信じないのです。その状態を見て私は思いました。だから、信仰は神様からの賜物なのだと思いました。

▶皆さんの救いは、神様からの恵みによるものです。エペソ 2: 8、あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物ですとあります。皆さんがこの国に生まれ、誰かと結婚して子どもを産んで、そして、この場所にいるということ、それは偶然であるかのように見えますか。それは世々に渡る前から、神様が計画されたことなのです。

## 2.神様がすべての神の民にこの力を与えられる。

▶神様はすべての神の民にこの力を与えようと計画されています。それを信じてください。

1) 以前、ペテロはあまりにも臆病者で、女の子の前でもブルブル震えていました。でも、聖霊の力を体験した後は、ペテロは非常に大胆になりました。法廷に立ってもこの世に救いの名はキリストの他は与えられていないと述べました。

2) 初代教会が、この霊的な体験をした後には、どんな迫害も恐れませんでした。

3) ある日、パウロもこの体験をしました。皆さんもこの祝福を受けてください。ある日、パウロがこの神の祝福、霊的体験をしました。その時から世界を変えることが起こったのです。

4) 昔、やくざだったキム・イドゥというものがこの力を体験しました。やくざは後に、韓国を生かす伝道者になりました。うつ病になって自殺を図っていたサンダー・シンはこの聖霊を体験しました。世界を生かす宣教師に変わったのです。

▶世界中は今、霊的問題によって発生している問題をもみ消して隠しています。全部教会の責任です。

## 3.聖霊に満たされる力を受ければ、最も正常な実が出てくる。

▶今日、もう一つ必ず知っておくべきことがあります。多くの人々が聖霊の満たしを受けると、ちょっと何か奇跡が起きるような、自分が変わるような、まるで天から下りてきたかのような状態を想像しますが全くの誤解です。聖霊の満たしは正常な状態を指しています。今日、ガラテヤ 5:22 を見てください。御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制。これは何を言っているのか。共通点は正常な状態を意味しています。

1) つまり、聖霊に満たされると御霊の実、神に向けられた実が結ばれるということです。一番最初に来るのは神の愛です。そして、喜び、平安です。これが聖霊の満たしの結果です。見です。

2) 神に対する実が結ばれると二番目には人に向けられた実も結ばれます。それは寛容です。相手のことを理解します。そして、親切、善意、こういうものが出てきます。

3) そして、聖霊の力を体験すると、自分自身に実が出てきます。誠実、柔和、自制です。これは自分自身の実です。

▶この 9 つの実が結ばれますが、これを少し区別すると神に対する実、人に対する実、自分自身に対する実になります。

▶皆さんが霊的な力を得ますと、良い旦那さんに巡りあえるのではなく、皆さんによって良い旦那さんになるのです。皆さんが聖霊の満たしを受けると、良い妻に会うのではなく、良い妻を作ることができるということです。私が良い人に会って成功するのではなく、私が聖霊に満たされると私によって皆が良い人になるということです。寛容、親切、善意、誠実。

## 結論

▶結論を結びます。より重要なことがあります。とにかく事実ではあるのですが、あまり人々が分かっていないことがあります。11人の占い師がアメリカに集まりました。彼らは霊媒師です。団体を作りましたが、その団体がニューエイジです。つまり、新しい時代を開こうというものです。占い師、占術を行う人たちが集まって作った団体がニューエイジだったのです。そこから霊的なおかしいパワーを出しています。なんとそれは長い年月を経て、今、アメリカ、ヨーロッパ文化を掌握しています。特に音楽、その中でも、ミュージカルやオペラをすべて掌握しました。映画もすべて掌握しました。ニューエイジのメンバーの中で先頭に立っている人がスピルバーグ監督です。これほど恐ろしい時代は流れています。霊的な問題はどんどん来ています。そして、特にフリーメーソンの方では何があるのか。最終的には、悪霊の霊に乗り移らせる行いをします。これは多くの強力的なパワーを持っている人たちがやっているのです、政治的に求められません。

▶神が私たちに三番目に語ろうとしているのは、わたしがあなたがたを呼んだのは霊的な悪霊を追い出す力を与えるためだと言われている。これが聖書です。聖書を間違った目で見たらいけません。人々は自分が語っていることはみな聖書どおりだと言っていますが、いいえ、聖書をよく見てください。イエスは語られました。わたしがあなたがたを召したのは、あなたがたとともにいるためである。そして、人を生かす伝道をするためだと言われました。そして、最後に悪霊を追い出す権威を授けるためだと言われている。イエスが直接、語られました。サタンに勝つ、ヘビとサソリを踏みつける力を与えるとされました。ルカ 10:19。そして、受け入れるもの、その名を信じる者には、神の子どもとされる特権をお与えになると言われています。

▶世界を動かしているアメリカ、ヨーロッパに行ってみてください。その結果、どんな問題がもたらされたのでしょうか。発展はものすごくしています。しかし、精神病を患っている人はとても多い。アメリカは今、夜中に一人で歩けません。麻薬患者があまりにも多いのです。精神的には狂っていますから、何をしだすか分かりません。どういう状態だか分かりますか。道端を歩いていて、歩く車が止まっている。突然、運転手さんに会った。韓国人の人だった。それでドアを開けて頭に銃を撃って殺してしまいました。そして、その運転手さんをそのままお降ろし、その辺に捨てて車に乗って逃げました。そして、乗って行くうちに後ろを見ると、なんと子どもが座っていた。すると、その子どもを手を持って絶壁のところへ投げつけてしまいました。その災いにあった人が韓国人でした。これはたMにあることではなく、頻繁に起きている事件です。アメリカはそれくらい治安に気を付けなければなりません。また、ヨーロッパは道端で普通に麻薬をやっている国です。腕ではなく首に注射をする人を見ました。なぜ腕ではなく首にやっているのかと聞いたら、すぐに効果を得るためだということでした。捕得ることもできません。なぜなら、そうすると皆、捕えなければならぬからです。それくらいやっているということです。深刻です。

▶皆さんが福音で霊的力を持って世の中を生かしていかなければなりません。それが聖書の核心メッセージです。今日、皆さんが契約を握りまして霊的な力を得る一日であるように祈ります。ちょうど今日からソウルインマヌエル教会の方にも、40日のオリーブの山の祈りを始めるということなのですが、契約を握ってください。聖書に約束された霊的な力を私に与えてくださいと祈ってください。そのパワーを持って、これから社会に出て本当に人を生かすものとなるように祈ってください。

▶人間は霊的な存在であるため、霊的な力がなければ生きられません。霊的な力がなければ、年をとると何かに中毒になります。人間は霊的存在ですから、霊的な力がなければ何かに執着しなければなりません。人間は霊的存在なので霊的パワーがなければ無気力になってしまいます。今言った三つのうち一つには該当していらっしゃると思います。ただ私たちは毎週、教会に行って礼拝をささげて、そういうことではありません。本当に祝福を受けていかなければなりません。

▶今日まことに神様が与えられる霊的な力を受けていただきたいと思います。お祈りします。

(祈り)

神様感謝します。私たちに本来の人間の祝福を回復することができますように。今家庭が非常に大変です。経済も大変です。肉体も大変です。世の中はもちろんのこと大変です。神様がくださる霊的な力によって彼らを生かしていくことができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。